八潮みらい懇談会の進捗状況について

区民委員会資料

令和５年２月２８日

地域振興部地域活動課

１　令和４年度の進捗状況について

（１）八潮みらい懇談会の概要

　① 趣旨

　　　八潮地区は昭和58年の団地への入居開始後、約40年が経過し、地区内において高齢化の進行や人口減少がみられる。そのため。八潮地区の持続可能なまちづくりを目指し、八潮で活動する団体および施設の代表者で構成する懇談会を設置し、地域コミュニティの活性化など将来的なまちづくりへの機運醸成を図る。

　　② 出席者

　　　・八潮自治会連合会、防災協議会、地区委員会、民生委員等の地域団体の代表者

　　　・八潮学園、保育園、幼稚園、明晴学園等の各施設の代表者

　　③ 目的

　　　・団体、施設間の情報共有および意見交換

　　　・八潮地区のまちづくり推進に向けた調査・研究

（２）令和４年度の開催内容

|  |
| --- |
| 第１回（令和４年６月２９日） |
| 会議内容 | 主な意見 |
| ・八潮みらい懇談会の趣旨説明・人口統計、八潮地区の歴史・意見交換（各団体の現状、課題） | ・懇談会の目的は何か。・今までこのような幅広く人を集めた会議はなかったので良い機会である。・管理組合や子育て世代にも参加してもらうと良いのではないか。 |
| 第２回（令和４年９月２０日） |
| 会議内容 | 主な意見 |
| ・人口統計（品川区と八潮地区の比較）・意見交換（各団体の現状、課題） | ・子育て世代や若い世代が参加しやすい団体活動になると良い。・高齢化は住みやすい地域である結果でもある。・他の団地の事例を研究してみたい。 |
| 第３回（令和４年１２月２２日） |
| 会議内容 | 主な意見 |
| ・他の団地紹介（練馬区光が丘団地など）・意見交換（団体行事の情報共有） | ・光が丘団地は、八潮地区と成り立ちも似通っており、交流を通じて八潮で取り組める事例もあるかもしれない。・まちづくりに向けた検討は１０年以上の時間がかかるので、じっくり腰を据えて検討していく必要がある。 |

２　令和５年度の方向性

　（１）八潮みらい懇談会の運営について

　　　　八潮地区の課題や将来像等について議論を深めていくため、会のあり方や構成メンバーについて現在の出席者と検討を継続する。

　（２）施設見学会について

　　　　練馬区光が丘団地との継続的な交流や八潮に近似する成り立ちの他の団地への施設見学会を検討し、八潮地区で取り組みが可能な事例を研究していく。

　（３）セミナーについて

　　　　コミュニティの活性化、防犯や福祉に関するセミナーを実施し、将来的なまちづくりに向けた意識醸成を図っていく。